

収益事業

万国津梁館

万国津梁館は、2000年サミット首脳会合の主会場として使用された施設です。「万国津梁」とは、“世界の架け橋”という意味を表し、14世紀～16世紀の琉球王国時代における中国や朝鮮、東南アジア諸国との交易・交流の歴史を築いた先人達の心意気を表現するものです。



当該施設は、国内外の優れた各種コンベンションを本県に誘致し、リゾート・コンベンションアイランド沖縄の形成を目指す上での拠点施設として、名護湾を望む風光明媚な部瀬名岬に建設されました。当ビューローは、供用開始時の平成12年から運営を県から受託し、平成18年度以降は、指定管理者の指定を受け、サミット開催で整備された国際コンベンション機能と北部地域特有のリゾート性との融合を図りつつ、新たな魅力ある沖縄独自のコンベンション最適地としての評価を得られるべく、サポート・サービス体制の充実・強化など効率的、効果的な運営に努めています。

(実施内容)

- ①万国津梁館の維持管理運営
- ②国際会議、学術会議、インセンティブツアー等の誘致活動
- ③収益事業の強化
 - ・リゾートウエディング
 - ・ワンストップサービス
 - ・カフェテラス
 - ・自主イベント

<所在地>

〒905-0026 沖縄県名護市字喜瀬 1792 番地

TEL : 0980-53-3155 / FAX : 0980-53-3163

〔施設概要〕

サミットホール : 441 m²

スクール形式 252 席 (3 人掛) / シアター形式 500 席

オーシャンホール : 323 m² (全室)

スクール形式 195 席 (3 人掛) / シアター形式 340 席

その他施設 : サンセットラウンジ、カフェテラス、ビジネスルーム、貴賓室



(1) 万国津梁館・海中展望塔



(1) サミットホール内



(1) オーシャンホール内



(1) 同時通訳ブース



(1) サンセツラウンジ内



(1) 貴賓室



(1) リゾートウエディング



(1) 回廊

万国津梁館WEBサイト <http://www.shinryokan.com/top.html>